

□議員名：中村博行

1 レノファ山口の支援について

論点	JFL レノファ山口が本市に期待している支援と、スタジアムの収容人員など、本市のクリアすべき課題への対処は可能か。
回答	財政的な支援要望はない。J リーグの基本理念であるホームタウンである自治体と協力、連携をとって地域の活性化、まちづくりに寄与し、サポーターの増加につなげたいとのこと。現スタジアムでは、J リーグ公式戦は難しいが、天皇杯予選やカップ大会は開催できる。

2 選挙投票率向上について

論点	大型商業施設での期日前投票所の設置、若者の政治参加対策、高齢者のため投票所の見直し、移動期日前投票所の検討はどうなったか。
回答	本年4月の山口市議選で、商業施設2か所での実施がされ、効果や手応えはあったとのことだが、最終的投票率の向上につながらなかった。27年度から将来に向けて、小中学生対象の選挙に関する出前講座を実施予定である。移動期日前投票所については研究する。

3 ごみの不法投棄について

論点	ごみの不法投棄や資源ごみなどの不法持ち去り対策として、新たに新聞・郵便・宅配業者との連携、条例の整備をしてはどうか。
回答	外部からの持ち込み禁止の看板を要望の自治会に配布したり、5名の不法投棄監視員など市民の力を借り、関係団体と連携し、毎年全域でパトロールを実施している。今後も警察、県とも連携しながら対応を進め、FM サンサンきららなどでのPR、啓発教育も進める。

4 高齢者の生活環境について

論点	医療費・介護給付費削減のため、健康寿命の延伸対策はどうか。ねんりんピック啓発を含め、「ねんりん元気体操」の普及に努めては。
回答	「山陽小野田市 SOS 健康づくり計画」に基づき、市民に、自分の健康は自分で作るという意識を持っていただき、市民参加の健康づくりと保健サービスの充実を図っていく。「ねんりん山口元気隊」の招へい、体操の普及・啓発について、関係各課とも前向きに検討する。